



福島市小鳥の森通信

# しじゅうから

小鳥の森で観察してみよう98

## アカゲラ

分類 キツツキ目 キツツキ科

住んでいる環境  
・森林

小鳥の森で見られる時期  
・冬（11月～3月）  
※夏に見られる年もあります

小鳥の森で見られる場所  
・ネイチャーセンター周辺  
園内各地



わたなべ かずみつさん（6才）がかいてくれました。

## 3月 いきもの森予報

### 活動開始

3月になると、いろいろな**チョウ**が飛ぶようになります。小鳥の森では、早春のこの時期、**ルリタテハ**や**アカタテハ**、**ヒオドシチョウ**など色とりどりのチョウに小径のそばで出会えるでしょう。

また、3月下旬には**カタクリ**の花もさき始めます。このカタクリの**蜜**（みつ）をすいに、昆虫たちが集まります。春先に羽化した**コツバメ**や**ミヤマセセリ**など、昆虫界の**スプリングエフェメラル**（1年のうち、春にだけ現れるもの）が見られることがあるかもしれません。

カタクリの花を見ると  
こんな虫にであえるかも！



カタクリ



ルリシジミ

カタクリ以外にもよく見られる、はねの表がるり色の小さなチョウ



コツバメ

はねのうらは茶色おもても暗い青で全体的に地味



ヒロドツリアブ

モフモフでかわいらしいアブのなかま



アカタテハ

オレンジと黒のコントラストがきれい

## 雪に残ったサイン

雪の積もった日、ネイチャーセンターの近くで**タヌキのあしあと**を見つけました。タヌキは**夜に、木の裏や虫**など、いろいろな食べ物を探して森を歩きます。いつもは姿を見ることがむずかしい**タヌキ**ですが、実はすぐそばまで来ている**印**を雪の上で発見できました。また、森の中では**イノシシ**や**ノウサギ**のあしあとも残っていました。雪が全く積もらず、確認できないと思っていた**動物たちのサイン**でしたが、今年も見ることができ、よかったです。



## 恋の季節

森ではシジュウカラやヤマガラ**の「さえずり」**が聞こえてくるようになりました。さえずりは**メスへのアピール**や**なわばりせん言**のために鳴く声。つまり、**恋の季節**にしか聞けない声です。

また、ネイチャーセンターの外へきにかけてあるカメラ付きの**巣箱**や森の中にある巣箱を訪れ、今年**の子育て**に使えるかどうか確認をする姿を見かけることもありました。

まだ寒さが残る2月でしたが、**季節が移り変わって**いく様子を感じることができました。



## スタッフだより

### トンボじゃないトンボ

園内の沢の水の中で、ある生き物を見つけました。黒い頭に大きなアゴ、そして細長い体。ヘビトンボ（正確にはヤマトクロスジヘビトンボ）という昆虫の幼虫です。「トンボ」と名前がついていますが、トンボとは全く別。アミメカゲロウの仲間です。アミメカゲロウならば、「カゲロウ？」と思われるかもしれませんが、これまた違います。ヘビトンボはみなさんがよく知るアリジゴク（ウスバカゲロウ）に近い昆虫なのです。

名前がややこしく、キモかつこい姿の虫。こう見えて意外と人気者です。



レンジャー ますぶち しょうた

## 出前講座のご案内

小鳥の森では、市内の学校や学習センターなど様々な団体向けに出前講座を実施しています。

森の話や自然素材（放射線量の低い地域や県外からの寄付でいただいたもの）を用いた工作など色々な講座内容を用意しております。季節や人数、活動時間に合わせたプログラムの作成、組み合わせも可能です。

受付は先着順に行っていますので、希望日の2週間前までに電話かFAXにてお申し込み下さい（※希望日に予約が入っていた場合、対応できないこともございますので、ご了承ください）。



出前講座の様子

\*小鳥の森通信「しじゅうから」はホームページで**カラー版**をご覧ください。

\*園内の環境放射線量の詳細はホームページをご覧ください。

福島市小鳥の森（ネイチャーセンター） 開館時間：午前8時30分～午後5時

《入場無料》休館日：毎週月曜日（祝祭日の時はその翌日）

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel：024-531-8411 fax：024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f-kotorinomori.org/>

小鳥の森通信「しじゅうから」2020年3月号№409 / 企画・発行：福島市小鳥の森 / 日本野鳥の会ふくしま